

◎は委員長 ○は副委員長

特別委員会

特定の事柄について調査・研究などをするため、必要に応じて設置する委員会です。
現在、静岡市議会では4つの特別委員会を設置しています。

人口減少対策特別委員会 (10人 欠員1)

喫緊の課題である人口減少及び地方創生に対応するため、定住・交流人口の増加策及び全ての市民がいそいそと暮らせるまちづくりに関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

◎ 大石直樹
○ 島直也
石井孝治
堀努
水野敏夫
内田隆典
望月厚司
亀澤敏之
伊東稔浩

中山間地活性化調査特別委員会(9人 欠員1)

中山間地の活性化及び振興策の調査及び整備に関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

◎ 望月俊明
○ 加藤博男
尾崎行雄
寺尾昭久
丹沢卓久
白鳥実晴
中山道彦
鈴木和彦

総合交通政策特別委員会(9人)

交通弱者への対応及び交通網の整備による地域活性化のため、各地域の実情に合わせた総合交通体系のあり方に関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

◎ 佐藤成子
○ 宮城展代
長島強樹
平井正護
杉本善満
池邨善清
松谷藤裕
遠田形清

清水都心まちづくり特別委員会(9人 欠員1)

清水都心及びその周辺地区の賑わい・交流を創出するため、清水港の魅力を活用したまちづくりのあり方に関する協議・討議(意見交換)・提言等を行うこと。

◎ 牧田博之
○ 稲葉寛之
寺澤潤樹
風間重樹
池谷大輔
福地健仁
井上智仁
大村一雄

議会運営委員会 (9人)

議会運営を円滑に行うために設置されている委員会です。会議の運営方法や日程等を協議・調整します。

◎ 尾崎剛司
○ 池邨善満
石井孝治
山梨涉
池谷大輔
大村一雄
丹沢卓久
遠藤裕孝
田形清信

5月臨時会のあらまし

5月第1回臨時会



～新型コロナウイルス感染症への緊急対策・医療従事者に対する偏見や差別の根絶に関する決議を可決～

令和2年5月第1回臨時会を5月1日に開催しました。会期は1日で、同日に閉会しました。

新型コロナウイルス感染症への追加緊急対策として、市民一人あたり10万円を給付する特別定額給付金と、感染拡大防止のための休業要請に応じた事業者を支払う協力金の支給に要する経費を計上した補正予算案を可決しました。

また、議員発議により、医療従事者をはじめ、新型コロナウイルス感染症の感染リスクと闘いながら働いている全ての人々に対して、心からの感謝と敬意、支援を表明するとともに、新型コロナウイルス感染症による偏見、差別、いじめ等を根絶するため、「医療従事者に対する偏見や差別の根絶に関する決議」を全会一致で可決しました。

なお、決議の全文は8面に掲載してあります。

件名	会派名					議決結果
	自民党	志政会	公明党	創生静岡	共産党	
令和2年度補正予算	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	○	○	○	○	○	可決



5月第2回臨時会

～市議会新体制決まる・新型コロナウイルス感染症への緊急対策～

令和2年5月第2回臨時会を5月20日から3日間の日程で開催し、5月22日に閉会しました。

議長・副議長選挙が実施され、議長に繁田和三議員、副議長に早川清文議員が選出されたほか、本年度の各常任委員会の委員が選任されました。(常任委員会の委員については表紙に掲載)

また、新型コロナウイルス感染症への追加緊急対策等を計上した補正予算案を含む9件の議案を可決し、3件の人事案件に同意しました。

件名	会派名					議決結果
	自民党	志政会	公明党	創生静岡	共産党	
令和2年度静岡市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	可決
令和2年度静岡市国民健康保険事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
令和2年度静岡市介護保険事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
令和2年度静岡市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
令和2年度静岡市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
条例の一部改正	静岡市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	可決
	静岡市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	可決
	静岡市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	可決
	静岡市水道事業給水条例の一部を改正する条例の一部改正について	○	○	○	○	可決
人事案件	静岡市固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	同意
	静岡市監査委員の選任について(2件)	○	○	○	○	同意

